

第二回市民ワーキング会議報告

彦根市シティプロモーション戦略策定委員会事務局
(株式会社いろあわせ)

- ◇ 開催日時：平成 30 年 9 月 19 日（水）19 時～21 時
- ◇ 開催場所：ビバシティ彦根 2 階研修室
- ◇ 参加人数：37 名（市民ワーキング会議メンバー）

◇ 内容：

①アイスブレイク

- 1ヶ月前のメンバーと同じにして、思い出すための Good&New
- 初回欠席メンバーは同じテーブルにして改めてご挨拶

②前回の模造紙のまとめ

- 1回目に、グループごとで出したキーワードをまとめる（メッセージにする）
とどうい魅力があるといえるのか、についてディスカッション
- 最終3つ以内のキーワードに落としこむ（次ページ表参照）

③彦根の「力」探しワーク

- ここまで話し合った彦根の魅力を生み出している「力」は何なのか。
最終的に紡ぎ出すブランドメッセージを見据え、彦根の「●●力」について
レーダーチャートのワークシートを使いながら出し合う。

◆【宿題】 熱のある「人」「場所」「コト」探し

- 次回、「風格のある彦根」について話をしていくために、それぞれの個人が良いと思う、彦根らしい「人」「場所（店）」「コト」について考えてきてもらう

■ 出てきた力一覧+参加者の声

- 別紙「第2回市民ワーキング会議 参加者アンケート」参照

(各チームから出た言葉一覧)

チーム	出てきたキーワード
【子育てしやすい A】	◆「田舎の都会」ちょうどいい距離 生活のきよ／人とのきよ／自然／仕事／電車／学校 ／イベント／公園
【子育てしやすい A】	◆まあいい子育て彦根 ◆家族で地産地消 ◆安心安全しあわせくらし
【若者チャレンジ A】	◆まちの”スキマ”にホッと一息つける自然がある ◆「古い」と「新しい」の”スキマ”にチャンス ◆プレイヤーの”スキマ”にチャレンジがある →何かできそう！なスキマのある街
【若者チャレンジ B】	◆やりたいことを実現しやすい環境（場所）がある ◆やりたいことに対して応援してくれる人が多い風土 ◆若者でも人間関係を構築しやすい場がある
【はたらきやすい A】	◆古民家で働けるまち
【はたらきやすい B】	◆あたり前田のあたたかさ ◆あたり前田の環境が整っているから働きやすい
【市民活動 A】	◆何かが起こる予感がする ◆気の合う人いつも圏内
【市民活動 B】	◆若い×熱い×応援する=∞ ◆人をつなげる ◆人・物・コトのつながり



